

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	授業用電子黒板等整備事業	吉賀町	2,442,000	2,442,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和６年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	授業用電子黒板等整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		吉賀町			
交付金事業実施場所	吉賀町立柿木小学校（吉賀町柿木）、吉賀町立七日市小学校（吉賀町七日市）、吉賀町立六日市小学校（吉賀町六日市）、吉賀町立蔵木小学校（吉賀町蔵木）、吉賀町立吉賀中学校（吉賀町七日市）				
交付金事業の概要	平成26年度、平成27年度にかけて、町内の小中学校に電子黒板等のICT機器を整備し、以来、授業の効率化や児童生徒の興味を引き出す魅力ある授業の実施に寄与してきました。 現在、整備から9、10年が経過し、画面タッチ感度の不良や画面表示に不具合（縦線、影等）が見られる電子黒板があり、授業進行に支障をきたす状況にあります。 令和6年度においては、不具合の生じている電子黒板のうち優先度の高いものを更新し、児童生徒に対するより良い教育環境の提供、また円滑な授業の実施を推進します。 ・令和6年度更新対象 電子黒板 6台、手動昇降スタンド 6台、電源タップ 6つ、HDMIケーブル 6つ				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標	吉賀町教育振興計画（令和4年3月） 基本理念 「ふるさとでの学びや体験をもとにした明日の吉賀町を支える人材の育成」 4. 学習環境の構築と支援体制の整備 1) 学びに適した学習環境の構築 （2）学校配置及び学校施設整備 《具体策》○補助金を活用した教材、遊具等の整備				
事業開始年度	令和６年度		事業終了（予定）年度		令和６年度
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和６年度
	更新が必要な電子黒板の割合を72.2%から55.6%に引き下げる	未更新の電子黒板数÷令和4年10月時点で要更新の町内電子黒板の総数	成果実績	%	55.6
			目標値	%	55.6
			達成度	%	100
	評価年度の設定理由				
	事業完了後、早期に実施するため				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	—				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
	電子黒板等の整備台数		活動実績	台	5	5	6
			活動見込	台	5	5	6
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和 4 年度	令和 5 年度		令和 6 年度	備考	
総事業費		1, 853, 500	1, 853, 500		2, 442, 000		
交付金充当額		1, 320, 000	1, 510, 000		2, 442, 000		
うち文部科学省分		0	0		0		
うち経済産業省分		1, 320, 000	1, 510, 000		2, 442, 000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
電子黒板等の購入		指名競争入札		株式会社 タイピック（益田市）		2, 442, 000	
		計					2, 442, 000
交付金事業の担当課室		教育委員会					
交付金事業の評価課室		教育委員会					